

(資料同時提供)
四国交通記者クラブ
徳島県政記者クラブ

令和4年10月20日

in 藍住町立藍住西小学校

「バリアフリー教室・バスの乗り方教室」を開催します。

高齢者、障がい者等が安心して日常生活や社会生活が出来るようになるためには、施設整備（ハード面）だけではなく、高齢者、障がい者等の困難を自らの問題として認識し、心のバリアを取り除き、その社会参加に積極的に協力する「心のバリアフリー」が重要です。

このため、四国運輸局では、介助等の体験を通じてバリアフリーについての理解を深め、意識を醸成するとともに、公共交通機関であるバスへの理解と関心を高め、バス利用の促進を考える一つの機会とするため、小学生を対象に本教室を開催しており、今般、藍住町立藍住西小学校において、以下のとおり実施しますのでお知らせいたします。



【教室の概要】

- ・名称：「バリアフリー教室・バスの乗り方教室（藍住町立藍住西小学校）」
- ・開催日時：令和4年10月26日（水）13：30～15：30
- ・場所：藍住町立藍住西小学校
- ・参加者：藍住町立藍住西小学校4年生
- ・実施内容：バスの乗り方教室、視覚障がい者疑似・介助体験、車椅子利用者疑似・介助体験等
※詳細は、別添タイムテーブルのとおり
- ・主催：国土交通省 四国運輸局、徳島運輸支局
- ・協力：社会福祉法人藍住町社会福祉協議会／社会福祉法人凌雲福祉会 徳島バス株式会社

※教室当日に取材を希望される方は、
10月25日（火）までに右記へご連絡を
お願いします。

【問い合わせ先】

四国運輸局交通政策部バリアフリー推進課
山岡、横山
TEL：087-802-6727

【バスの乗り方教室、車椅子利用者疑似・介助体験等、視覚障がい者疑似・介助体験】

1. バスの乗り方教室

バスに実際に乗り込みながら基本的な乗り方などを学習します。

また、車椅子利用者がバスに乗降するときの様子を見学します。



2. バリアフリー教室

アイマスクを使った視覚障がい者疑似・介助体験では、2名1組で介助者と疑似体験者となり、視覚障がい者の移動を体験します。

車椅子を使った車椅子利用者介助体験では、2名1組で介助者と車椅子利用者となり、様々な障害物を越えながら介助コースを回ります。

体験を通じて、視覚障がい者や車椅子利用者の大変さを感じ、介助の仕方を学習します。



3. 閉講式等

講師から教室の感想や児童に今後望むことなどをお話いただきます。

最後に受講した児童に修了証の授与を行います。



バリアフリー教室・バスの乗り方教室（藍住町立藍住西小学校）タイムテーブル

<p>日 時： 令和4年10月26日（水） 13:30～ 15:30</p> <p>場 所： 藍住町立藍住西小学校</p> <p>対 象： 4年生98名</p> <p>共 催： 国土交通省 四国運輸局／徳島運輸支局</p> <p>協 力： 社会福祉法人藍住町社会福祉協議会 社会福祉法人凌雲福祉会、徳島バス株式会社</p>	<p>内 容： 視覚障害者疑似・介助体験 車椅子利用者疑似・介助体験及びバスの乗り方教室 ※バス車両を学校に乗り入れ体験</p> <p>講 師： 社会福祉法人藍住町社会福祉協議会 社会福祉法人凌雲福祉会 徳島バス株式会社</p>
---	--

	12:30		13:00	13:15	13:30		14:00	14:30	15:00	15:30	
					13:30	13:35	13:50	14:15	14:45	15:15	15:30
局職員 12:30 到着	バス到着・準備		バス講師 13:00 到着	講師 13:15 到着	◎開講 講師等打ち合わせ	◎開講 バス教室	バス教室、疑似・介助体験(各25分・計75分)				◎閉講 閉講式 (10分)
					開講式	車外 ■バス内輪差体験 ■バスの構造(低床・高床) ■車いす乗降デモ	閉講式・修了証授与				◎閉講
						バス教室 ■バス停の話 ■降車ブザー ■料金表の見方 ■優先座席の話	→移動	1組 車椅子体験	→移動	アイマスク体験	→移動
						アイマスク体験	→移動	2組 バス教室 ■バス停の話 ■降車ブザー ■料金表の見方 ■優先座席の話	→移動	車椅子体験	→移動
						車椅子体験	→移動	3組 アイマスク体験	→移動	バス教室 ■バス停の話 ■降車ブザー ■料金表の見方 ■優先座席の話	→移動